

名南病院の 身体にやさしく、痛みの少ない最新手術

！安全で精密な手術！

発行日：2011. 5.10

発行：名南病院手術室

No. 9

疾患シリーズ : **鼠径ヘルニア** NO. 1

ヘルニアってなに？

鼠径ヘルニア（脱腸）^{だっちょう}は、本来ならお腹の中にあるはずの腹膜や小腸などの一部分が、太ももの付け根（鼠径部）^{そけいぶ}の筋膜の間から皮膚の下に出てくる病気です。患者さんは乳幼児から高齢者まで幅広く分布します。

イメージ



タイヤの弱くなった部分から、内部のチューブが突き出ているのに似ています。

鼠径ヘルニアになりやすい人って？

■加齢

- ・特に40歳以上の男性



■日常生活

- ・咳をよくする人
- ・妊娠している人
- ・過激な運動をする人



■職業

- ・お腹に力がかかる仕事
- ・立ち仕事に従事する人



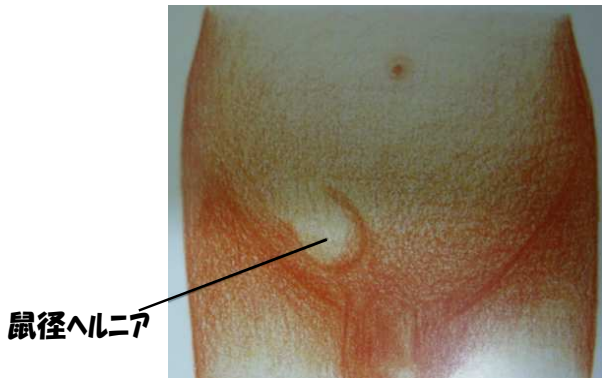
■病気など

- ・便秘症
- ・肥満
- ・喘息
- ・慢性肺疾患

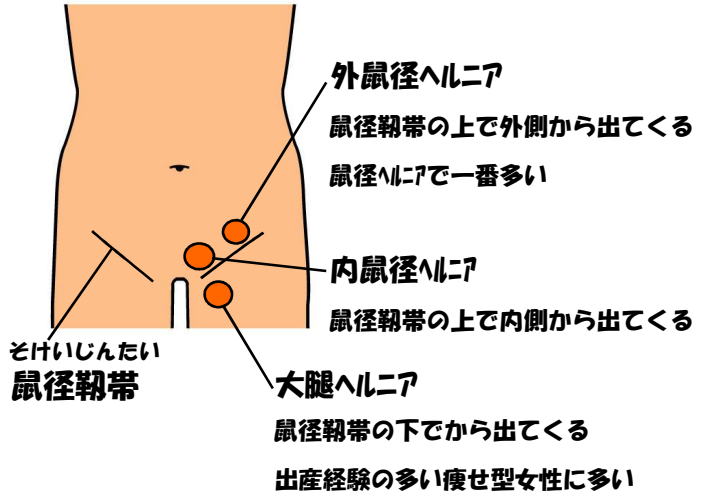


ヘルニアの症状は？

立った時、お腹に力を入れた時に、太ももの付け根の皮膚の下に小腸などが出てきて柔らかい腫れができますが、普通は指で押さえると引っ込みます。この腫れが急に硬くなり、押さえても引っ込まなくなることがあり、お腹が痛くなったり吐いたりします。これを**ヘルニアの嵌頓**^{かんどん}と言い、**急いで手術をしなければ、命にかかわることになります。**



鼠径ヘルニアの3つの種類

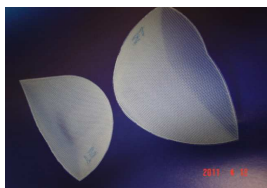
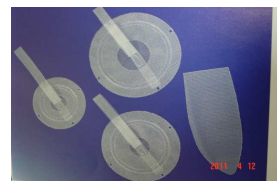


治療方法は？

ヘルニアは自然には治りません。嵌頓を起こす前に手術をされることをお勧めいたします。これまでの鼠径ヘルニア手術は弱くなった部分を糸で引き寄せ縫い合わせる方法が主流でした。しかし最近、人工補強材（腹膜や小腸などが出てくる筋膜の弱い部分に入れて、小腸などが出てくるのを防ぐ）を使った従来とは全く違った手術が行なわれるようになり、手術時間も短く、術後の痛みも少なく早期に会社復帰ができるようになってきました。

人工補強材の紹介

ヘルニアの状態によって使用する補強剤はさまざまです。



当院では全身麻酔による腹腔鏡下手術を行なっています。従来の手術では、4～5cm程の切開創（ヘルニアの状態によって切開創が大きくなる場合あり）でしたが、腹腔鏡では、お臍に2cm（術後殆ど分かりません）と、5mm程の創が2ヵ所の最小切開のみで行えます。



次回は、当院で行っている「腹腔鏡下ヘルニア手術」について手術の創跡って？入院はどれくらい？復帰後はどうすれば？